

委員会代表質問発言通告書

産業建設委員会委員長

村木勝也

質問者：議席番号 7番

氏名 村木勝也

答弁を求める者

(○をつける)

☒ 市長

教育長 監査委員 選挙管理委員会委員長

農業委員会会長 固定資産評価審査委員会委員長 公平委員会委員長

発言項目及び要旨

1 道の駅「ゆうひパーク浜田」整備運営事業について

本質問は、議案の賛否や詳細条件を問うものではなく、産業建設委員会におけるこれまでの行政視察、自由討議及び調査・研究並びに公募型プロポーザルに係る募集要項段階からの意見聴取等を踏まえ、本事業に係る協議経過、委員会への説明・報告の考え方、また市としての認識や判断過程について伺うものである。

産業建設委員会では、これまで道の駅の公共性、地域連携、情報発信機能、市民に愛される施設運営等について様々な議論を行ってきたところである。

その中で、本事業のような重要な公共施設に係る事業については、委員会との情報共有や協議をより丁寧かつ適切に行う必要があるという認識については、委員会の総意として確認されたところであり、それらを踏まえ、市の考え方を確認する趣旨で質問する。

(1) 第一優先交渉権者との協議経過について

- ① 第一優先交渉権者選定後、市はどのような方針のもと協議・調整を進めてきたのか伺う。
- ② この1年5か月間において、どのような事項について協議・整理を行ってきたのか伺う。
- ③ 市は現在、本事業についてどの段階まで整理・調整が進んでいると認識しているのか伺う。

(2) 今回の議案の提案に至る判断について

- ① 市はどのような経過を経て今回の議案の提案に至ったのか伺う。
- ② 現在のタイミングで議案の提案することとした理由は何か伺う。

③ 第一優先交渉権者との協議の中で、事業スケジュールや期限についてどのような整理が行われてきたのか伺う。

④ 市はどのような認識と判断のもとで今回の議案の提案を行ったのか伺う。

(3) 委員会との情報共有及び意見への対応について

① 市はこれまで委員会で示された意見をどのように受け止めてきたのか伺う。

② 委員会の意見を第一優先交渉権者にどのように伝え、協議・調整に反映してきたのか伺う。

③ 市はこれまで、どのような考え方で委員会への説明・報告を行ってきたのか伺う。

④ 令和8年1月に入り、市から道の駅ゆうひパーク浜田の整備運営事業計画案に対して委員会としての賛否を求められ、令和8年2月12日付けで産業建設委員会から示された報告について、市はどのように受け止め、その後の協議や検討にどのように反映してきたのか伺う。

⑤ 協議開始から1年5か月が経過した現在も委員会内で様々な意見が示されている状況について、市はどのように認識しているのか伺う。

⑥ 今後、このような重要な公共施設事業を進めるに当たり、委員会との情報共有や協議をより丁寧かつ適切に行う必要があると考えるが、市の認識を伺う。